



# 三田中だより

平成28年度第10号

平成29年2月6日

港区立三田中学校

## 「命を読み、聞き、考える」

～感動的な朗読と真剣に聞く態度と～

校長 渡邊常次

1月28日(土)に道徳授業地区公開講座を実施しました。1時間目は、「命」にかかわる題材で各学年、道徳の授業公開を行い、保護者、地域の方に参観していただきました。2時間目は、今年度はじめての試みとして『「命を読み、聞き、考える」生きていくということ』をテーマに生徒たちによる朗読会を体育館で行いました。朗読の内容は、事件、事故、天災、病気で被災したり、被害にあった方々、大切な家族や友人を不本意に失った方々の心情が綴られた文を朗読し、みんなで命を見つめ、死ぬこと、愛すること、生きることについて考える時間を持ちました。朗読の題材は、「日航機墜落事故(1985年)、阪神淡路大震災(1995年)、地下鉄サリン事件(1995年)、JR福知山線脱線事故(2005年)、東日本大震災(2011)、病気を克服した子どもからのメッセージ」などです。

朗読をしてくれた代表生徒の言葉です。「何日も前から朗読の練習をしてきて、ずうっと読んでいくうちに、辛さや、それを乗り越えようとする意志などが自分にもものりうつったような気がしました。「生きる」ということ、「命」の重さなど、遠くにあるような気がしましたが、近い存在ということが身にしみてわかることができました。今日読んだ話は私たちにとってとても考えさせられるような内容です。生きるという希望があるのは素晴らしいことです!!」「発表する側として、精一杯やれたと思います。・・・私以外の人達の朗読を聞いていても、本当に生きることは大切であり、まわりに感謝すべきことだと思いました。これからはこの朗読ができたことに誇りをもって生活していきたいと思います。命について深く考えさせられた朗読会でした。」朗読を聞いた生徒の感想です。「病気や震災にあった方々が今を必死で生きているということがよく伝わりました。どんな時もくじけず困難に立ち向かい、明るい未来をつかもうとする強い精神がすごいと思いました。・・・何か必死で生きている人たちの手助けをしてあげたいと心底から思うことができました。」「まず、第一に朗読会に選ばれた代表の人たちの声は、とても内容が入りやすく、ハキハキしているため、命の大切さについて、心に沁みる感じがしました。頑張って練習したことがよくわかり、強い印象を持ちました。」「朗読をしてくれた生徒たちがとても上手だったので心の中では本当に泣いていました。命が大切だということはよくわかっていましたが、この朗読会で命が大切だということを改めて思いました。」

「命の朗読」が心に沁みて、命について真剣に「考えた」と全員の人が感想文に書いてくれました。「考えること」は大切です。が、真剣に「感じる」ことができないと自分の思いを言葉にできず、「考えること」もできないのです。そういう意味で、今回の「命の朗読」は、一つ一つの言葉が、映像や音楽とともに皆さんの心に沁みて、静かに心を揺さぶりました。そして、感動とともに、素直になった皆さんの心の中には、命についての思いと言葉があふれでました。だから、全員が命についての自分の考えをしっかりと、それを自分の言葉で表現することができたのだと思います。これからも、感性を磨き、感受性を鋭敏にし、みんなで考え、議論できる雰囲気大切に、有意義な道徳の授業にしていきたいと思います。

## ○ 箏の体験学習を実施しました。

1月17日(月)、1年生が「創意ある教育活動」(港区教育委員会の政策の一つで、魅力ある園・学校づくりの一環として、学校が創意ある教育活動を実施する)として、音楽の授業で、箏の体験学習を実施しました。「いずみ会」から5人の講師の方が来ていただきました。各学級を二つに分け、1時間ずつ体験学習に取り組みました。授業は、座り方やお辞儀の仕方の作法から始まり、各自爪をはめて、「虫づくし」で弾き方の基本を学び、「さくらさくら」でいろいろな奏法を習得しました。この学習を通して、日本の伝統文化に触れ、深く理解することができました。



## ○ 地域防災訓練を実施しました。

1月20日(金) 5、6校時。1年生が地域と連携した防災訓練を実施しました。芝地区総合支所と高輪地区総合支所、それぞれの協働推進課の方に講師になっていただき、三田中学校にある備蓄倉庫の見学、マンホールトイレの組み立て、アルファ米の炊き出し、担架訓練を行いました。いざというときに、中学生が防災や避難所運営の重要な担い手になれるように、皆真剣に訓練に臨んでいました。



また、PTAの皆様には、アルファ米の炊き出し訓練のために、午前中から大量のお湯を沸かしていただきました。ありがとうございました。

## ○ 百人一首大会(2年)を実施しました。

1月23日(火) 5、6校時。2年生が百人一首大会を行い、日本の伝統文化に興じました。各学級で2~3人の班を作り、学級対抗と個人対抗戦を並行して行いました。最初に班対抗で「源平戦」を行い、その勝敗が決まった時点から「ちらし」での個人戦となりました。学級の順位は、「源平戦」で勝った班の数で、個人の順位は「源平戦」と「ちらし」で獲得した札の数でそれぞれ戦いました。インフルエンザに罹患する生徒の数が多くなっている最中の大会だったので、全員がマスクを着用して競技に臨みました。静かながら熱い戦いののち1組が優勝しました。



また、学級委員と国語係りで編成された生徒の実行委員会が準備・片づけ、大会の運営に当たりました。まもなく最上級生となる2年生の質の高さがよく表れた大会となりました。

## ○ 道徳授業地区公開講座を実施しました。



1月28日(土)、道徳地区公開講座を実施しました。1校時は、各学級で道徳の授業を実施しました。各学年のテーマは、1学年「広い心」、2学年「新ちゃんの流しびな」、3学年「あなたはすごい力で、生まれてきた」です。2校時は、「生徒たちによる朗読会」を体育館で行いました。テーマは『「命を読み、聞き、考える」生きていくということ』で、事故や事件、天災で家族を亡くした方や病気を克服した方たちの「生きる」ことへのメッセージを19名の代表生徒が朗読をしました。内容も朗読の仕方も大変素晴らしく、感動的な朗読会となりました。これらの授業を通して、生きることの大切さや自分の命は多くの人の愛情で支えられていることを学ぶことができました。授業や朗読会をご参観くださった多くの保護者の方、地域の方、ありがとうございました。



内容も朗読の仕方も大変素晴らしく、感動的な朗読会となりました。これらの授業を通して、生きることの大切さや自分の命は多くの人の愛情で支えられていることを学ぶことができました。授業や朗読会をご参観くださった多くの保護者の方、地域の方、ありがとうございました。

### ★ 2月上旬~3月上旬のおもな予定 ★

2月9日(木) 避難訓練	2月24日(金) 都立高校一般入試
2月10日(金) 校外学習(2年)	2月27日(月) 学年末考査(英、国、技・家)
2月11日(土) 建国記念の日	2月28日(火) 学年末考査(理、美、保体)
2月13日(月) 生徒会朝礼	3月1日(水) 学年末考査(社、数、音)
2月18日(土) 授業日	3月2日(木) 都立高校一般入試発表
2月20日(月) 朝礼、いじめ対策強化週間始	3月4日(土) 授業日、新入生説明会(14:00~)
2月22日(水) 校内研修会研究授業	

三田中だよりは学校ホームページ (<http://mita-js.minato-tky.ed.jp/>) にも掲載しています。